

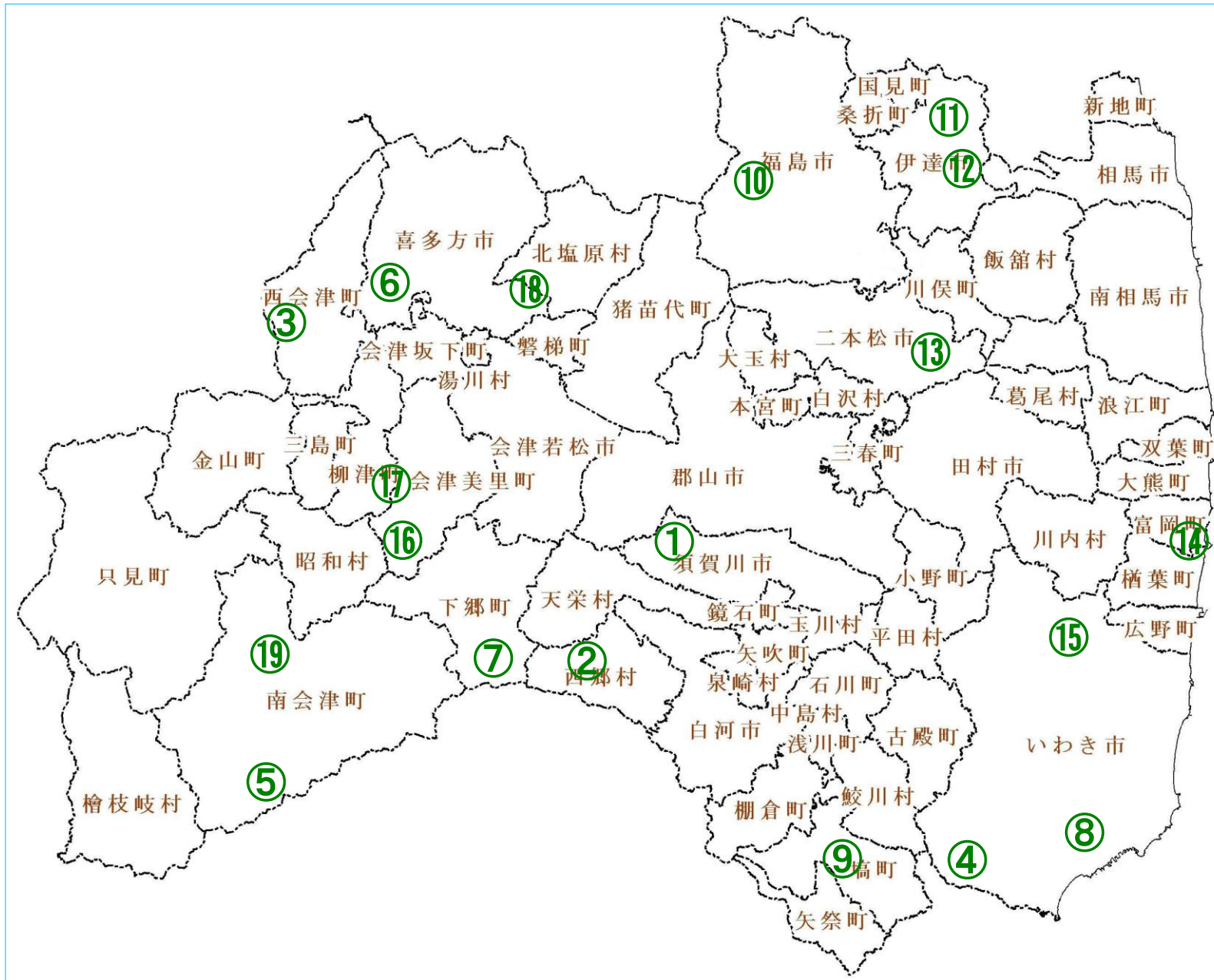
農山漁村地域整備計画(変更)

計画の名称 ふくしま森林整備計画
計画策定主体 福島県
対象市町村 福島市、いわき市、須賀川市、喜多方市、伊達市、二本松市、南会津町、北塩原村、西会津町、会津美里町、西郷村、塙町、下郷町、富岡町 計 14市町村
計画の期間 令和2年度～令和6年度(5年間)
計画の目標 森林は、国土の保全、水源かん養、自然環境の保全や二酸化炭素吸収源などの多面的な機能を有しており、継続的な整備を要する。当県においては、福島第一原子力発電所の事故に伴う放射性物質拡散以後、森林整備が停滞する一方、放射性物質の拡散抑制に関する対策や知見の集積が進んでおり、森林林業の再生に向けた取組を進めている。 このため、林道等生産基盤整備により森林整備を促進し、森林の多面的機能の維持増進を図る。
定量的指標 (森林整備事業) 民有林内林道密度の増加(R2:7.1m/ha→R6:7.12m/ha) 林道橋梁等の点検・診断・保全整備実施率(100%)
対象事業 別紙のとおり

農山漁村地域整備計画の対象事業

事業名	事業型	事業箇所名 (地区名)	事業実施主体	関係市町村	計画期間内 の事業内容 (工種及び数量)	工期	計画期間内 の総事業費 (千円)	費用対効果	備考
森林整備事業	育成林整備事業	林道戸渡藤沼線	福島県	須賀川市	道路工 1,550m	R2 - R2	106,450	総事業費が10億円以下のため未記入	
森林整備事業	育成林整備事業	林道楽翁溪松宇線	福島県	西郷村	道路工 1,780m	R2 - R4	298,200	総事業費が10億円以下のため未記入	
森林整備事業	育成林整備事業	林道岩井沢楢ノ木平線	西会津町	西会津町	道路工 705m	R2 - R6	104,340	総事業費が10億円以下のため未記入	
森林整備事業	林道改良事業	林道弥太郎線	いわき市	いわき市	路盤改良 220m	R2 - R2	9,880	総事業費が10億円以下のため未記入	
森林整備事業	林道改良事業	林道矢竹阿多根線	南会津町	南会津町	のり面保全 42m	R2 - R2	35,422	総事業費が10億円以下のため未記入	
森林整備事業	林道改良事業	林道広野岩坂線	喜多方市	喜多方市	雪害防止 50m	R2 - R2	41,630	総事業費が10億円以下のため未記入	
森林整備事業	林道改良事業	林道大峠線	下郷町	下郷町	局部改良 54m	R4 - R6	109,250	総事業費が10億円以下のため未記入	
森林整備事業	林道改良事業	林道鮫川線	いわき市	いわき市	のり面保全 108m	R3 - R6	75,730	総事業費が10億円以下のため未記入	
森林整備事業	林道改良事業	林道湯岐線	塙町	塙町	局部改良 32m	R5 - R5	15,540	総事業費が10億円以下のため未記入	
森林整備事業	林道点検診断・保全整備事業	林道水沢線	福島市	福島市	保全整備 13m	R5 - R5	626	総事業費が10億円以下のため未記入	
森林整備事業	林道点検診断・保全整備事業	林道北足駄木線	伊達市	伊達市	保全整備 22m	R5 - R5	1,300	総事業費が10億円以下のため未記入	
森林整備事業	林道点検診断・保全整備事業	林道大壘山線	伊達市	伊達市	保全整備 84m	R5 - R5	1,814	総事業費が10億円以下のため未記入	
森林整備事業	林道点検診断・保全整備事業	林道植柳線	二本松市	二本松市	保全整備 10m	R6 - R6	8,868	総事業費が10億円以下のため未記入	
森林整備事業	林道点検診断・保全整備事業	林道太田岩井戸線	富岡町	富岡町	点検診断一式	R6 - R6	679	総事業費が10億円以下のため未記入	
森林整備事業	フォレスト・コミュニティ総合整備事業	林道永井川前線	福島県	いわき市	道路工 863m	R2 - R6	729,594	総事業費が10億円以下のため未記入	
森林整備事業	フォレスト・コミュニティ総合整備事業	林道大滝線	福島県	会津美里町	道路工 484m	R2 - R2	150,000	総事業費が10億円以下のため未記入	
森林整備事業	山のみち地域づくり交付金事業	林道新鶴・柳津線	福島県	会津美里町	道路工 569m	R3 - R6	351,201	総事業費が10億円以下のため未記入	
森林整備事業	山のみち地域づくり交付金事業	林道北塩原・磐梯線	福島県	喜多方市、北塩原村	道路工 6,283m	R2 - R6	1,250,353	1.07	
森林整備事業	山のみち地域づくり交付金事業	林道田島・館岩I線	福島県	南会津町	道路工 380m	R2 - R6	284,999	総事業費が10億円以下のため未記入	
合計 (全体事業費)							3,575,876		

農山漁村地域整備計画「ふくしま森林整備計画」位置図



位置	事業名	地区名
①	森林整備事業	林道戸渡藤沼線
②		林道楽翁溪松宇線
③		林道岩井沢檜ノ木平線
④		林道弥太郎線
⑤		林道矢竹阿多根線
⑥		林道広野岩坂線
⑦		林道大峠線
⑧		林道鮫川線
⑨		林道湯岐線
⑩		林道水沢線
⑪		林道北足駄木線
⑫		林道大霊山線
⑬		林道植柳線
⑭		林道太田岩井戸線
⑮		林道永井川前線
⑯		林道大滝線
⑰		林道新鶴・柳津線
⑱		林道北塩原・磐梯線
⑲		林道田島・館岩Ⅰ線

農山漁村地域整備計画に係る事前評価

計画の名称： ふくしま森林整備計画

計画策定主体： 福島県

計画の目標： 森林は、国土の保全、水源かん養、自然環境の保全や二酸化炭素吸収源などの多面的な機能を有しており、継続的な整備を要する。当県においては、福島第一原子力発電所の事故に伴う放射性物質拡散以後、森林整備が停滞する一方、放射性物質の拡散抑制に関する対策や知見の集積が進んでおり、森林林業の再生に向けた取組を進めている。
このため、林道等生産基盤整備により森林整備を促進し、森林の多面的機能の維持増進を図る。

定量的指標： 民有林内林道密度の増加(R2:7.1m/ha→R6:7.12m/ha)
林道橋梁等の点検・診断・保全整備実施率(100%)

評価項目	評価の視点	評価	判定
目標の妥当性	関連する計画との整合性が図られているか	○	阿武隈川地域森林計画書(R2-R11)では、「東日本大震災及び原子力災害からの復旧・復興として、放射性物質の影響を受けた森林環境の回復を推進すること、また、「適正な森林施業の実施や森林保全の確保を推進し、森林の有する多面的機能を発揮させる」ことが明記されており、森林整備を促進することは、本計画と合致する。
	地域の課題に適切に対応する目標となっているか	○	阿武隈川地域森林計画(R2-R11)では、「森林の持つ多面的機能への期待が高まって」おり、「持続可能な森林経営の一層の推進に努めることが課題となっている」ことが明記されており、地域の課題に対応している。
整備計画の効果・効率性	整備計画の目標と定量的指標の整合性がとれているか	○	森林の多面的公益的機能の維持増進には、適切な森林整備が不可欠であり、林道等基盤の整備は、効率的な森林整備実施に寄与するものであり、目標と定量的指標は整合する。
	事後評価ができる適切な指標となっているか	○	事業実績から把握できる指標であり、計画完了後、適切に評価できる。
	構成事業の実施による効果を評価するための指標として適切なものとなっているか	○	森林整備促進のためには、林道等生産基盤の整備が不可欠であり、林内林道密度は、事業の実施による効果を評価するための指標として適切である。
整備計画の実現可能性	円滑な事業執行の環境が整っているか	○	事業主体は県及び市町村であり、円滑な事業執行の環境が整っている。
	地元の機運が醸成されているか	○	地元市町村及び森林所有者等からの要望であり、地元の機運は醸成されている。

農山漁村地域整備計画 チェックシート

(計画名: ふくしま森林整備計画)

1 対象市町村	判断根拠	チェック欄	
		計画主体	農政局
対象市町村は対象事業の受益が記載されているか	・事業の対象受益地である市町村名が正しく記載されている	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	・対象市町村数を右欄に記載してください	(14)	
2 計画の期間	判断根拠	チェック欄	
概ね3～5年の計画期間になっているか	・計画期間(交付期間)が概ね3～5年で設定されており、対象事業の事業期間と合致している	計画主体	農政局
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3 計画の目標	判断根拠	チェック欄	
関連する計画との整合性が図られているか	・都道府県等が作成する農業振興地域整備計画、圏域総合水産基盤整備事業計画、海岸保全基本計画及び国土強靱化地域計画等の関連する計画と整合が図られている	計画主体	農政局
		<input checked="" type="checkbox"/>	
達成できる目標となっているか	・目標は対象事業の実施により計画期間内に達成が見込まれるものとなっている	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
地域の課題に対する目標となっているか	・目標は地域の課題を十分に踏まえたものとなっている	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4 定量的指標	判断根拠	チェック欄	
計画の目標との整合性がとれているか	・計画の目標の達成状況を客観的に判断できる指標となっている	計画主体	農政局
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
定量的な指標となっているか	・指標が定性的でなく、事業実施前後の状況が確認できる定量的なアウトカム指標となっている	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
計画期間内の事業量と整合が図られているか	・定量的指標値が整備計画期間内の事業量と整合が図られている	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
事後評価が出来る適切な指標となっているか	・交付期間終了後又は交付期間終了年度中に成果目標の目標値の実現状況について事後評価を行うことが可能な指標となっている	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
5 対象事業	判断根拠	チェック欄	
交付対象事業及びその構成が適切なものとなっているか	・計画の目標及び評価指標の達成のために必要である交付対象事業の構成となっている(不要・不急の事業は含まれていない)	計画主体	農政局
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
交付対象事業の事業内容が最新の事業計画書と整合が図られているか	・交付対象事業の事業内容(工期、総事業費等)は最新の事業計画書の内容となっている	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
効果促進事業は事業の趣旨・要件に合致しているか	・基幹事業と一体となってその効果を一層高める事業となっており、基幹事業の全体事業費に占める割合が20/100目途となっている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
事業型毎に事業地区単位を基本に記載されているか	・都道府県単位や市町村単位又は事業型を兼ね複数の事業地区が記載されていない(事業計画の作成等の都合上、束ねて整理せざるを得ない地区は除く)	該当なし	
事業名及び事業型を特定できるよう記載されているか	・指定された事業名及び事業型が記載されている	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
費用対効果は記載されているか	・費用対効果の記載対象事業は、数値が記載されている ・費用対効果の記載対象外事業は、その理由が記載されている	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
6 その他	判断根拠	チェック欄	
提出書類は揃っているか	・対象事業を示した図面が添付されている ・事前評価に関する資料が添付されている	計画主体	農政局
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
事前評価が実施され、その結果が公表されているか	・事前評価が実施され、公表「HP、縦覧、その他()」されている(または、公表予定である(令和6年3月))	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

※ チェック欄に計画主体、農政局それぞれでチェックを入れる